

元培科技大学(台湾)国際交流サマースクール

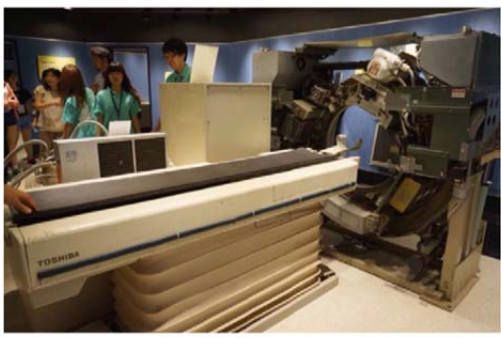
報告書

2015 Yuanpei University of Medical Technology Summer School of Chinese
Culture Learning & Healthcare Industry Site Visit

医療科学部 放射線技術学科 2回生 西川 綾香

私は昨年度に引き続き、2年間サマースクールに参加させていただきました。今年度の学生の人数は本学より8名、元培科技大学(台湾)より8名でした。日本の学生と台湾の学生が1対1という割合だったので、去年とは異なり、触れ合う時間が長く、多くのことを学ぶことができました。新しく発見したものを紹介します。

MUSEUM



2日目は元培科技大学の学内見学で、資料館を見学させていただきました。元培科技大学の学内には今では使用しなくなった多くの機械が資料館に展示されています。CT装置から、超音波装置など様々な種類の機械の細部まで間近で見ました。このような施設は本学にはないので、すごく貴重なものを見ることができました。

CULTURE

5日目は新竹市にある平溪というところで天燈(読み: ティエントン、日本語でランタン)飛ばしをしました。それぞれのお願いを150cmほどの大きさのランタンに書いて、飛ばしました。薄暗い空に浮かび上がるランタンはとても迫力があり、美しかったです。



サマースクールに今年度も参加したい気持ちはありましたが、それと同時に2年目という責任を感じ、今年度はこのサマースクールに参加するかすごく悩みました。しかし、台湾へ行ってからは、そんな不安はすっかり忘れていました。台湾で過ごした1週間で学んだことは医療面や、台湾文化の面など、様々ありますが、私は“優しさ”について学びました。日本と台湾とでは、文化も言語も違います。しかし、台湾の方々は私たちが快く受け入れてくださり、生活で困ったときには通訳をしてくれたり、どんなときでも助けてくださいました。その台湾の方々の“優しさ”で、私たちは各々充実した1週間を送ることができました。

台湾の方々には日本の文化をもっと知りたいと言ってくれます。もっと日本の文化なども教えてあげられたらとすごく思いました。このサマースクールのプログラムが今後何年も続き、来年からは日本の文化をもっと教えてあげられるようなサマースクールになれば、両者とももっと充実したものになると思います。たくさんのサポートをありがとうございました。